

会派代表質問
 「会派名」志政いわくに
 「氏名」藤本泰也

問 他空港で行われているビジネスキャンペーン

いや搭乗特典、修学旅行支援など参考にしているか
 効果が。かか。

答 効果的な事業を検討する

他空港の事例調査も幅広く行い、岩国錦帯橋
 空港利用促進協議会や岩国錦帯橋
 空港支援協議

問 定年延長制度の影響について

来年度から定年延長制度が始まるが、新規職
 員の募集に影響があるのか。
 答 40人前後の新規採用を予定している

職員採用については、定員管理計画の期間
 である令和5年度までは、令和10年度まで
 予定している。40人前後の職員を新規採用し

て、毎年40人前後の職員を新規採用している。

会派代表質問
 〱 桑田勝弘
 〱 公明党議員団

問 **本市の産業振興の取組と課題について**

本市は、企業誘致や情報関連事業また起業家の育成など積極的に取り組み、本市には「岩国市中小企業、小規模企業の施策及び小企業振興基本計画」があり、多くの実施策に及び、成長戦略が、戦略対する組の依存記が、ない。成長戦略は各市の産業構造に依り、存する、ため、市単独では取組は困難であり、連携が重要である。市内には、ば、国のデジタル技術の導入を受け、事業者もある。また、低炭素・脱炭素に、ついで、国や県は積極的に取り組み、イン直・間接排出量を極める。サ・プ・イ・チ・エ・ン・に、よる排出量算定を、対象とする。この課題から、中小企業にも影響がある。課題や取組を問う。〇にも影響がある。課題や取組を問う。〇にも影響がある。

答 **課題対応への支援等を総合的に推進する**

国の補助金の活用を含め、自ら新たな取組を、行うと、受け、つなぐ。また、市内の事業者、行政、民間、関係機関と連携し、ながら取り組む。〇、引き続き関係

会派代表質問
 〱 会派名 〱 日本共産党市議団
 〱 氏名 〱 松田一志

問 空母艦載機部隊移駐後の安心・安全対策の現状等について

空母艦載機部隊移駐に当たって示した「安心・安全対策」の米海兵隊員の43項目に「基地の移駐後に激しくなった市街地上空飛行、基地の港灣施設についで伺った医療的ケア児の整備状況に「仮称」錦帯橋ビシタ「医療的ケア児の整備状況」に「仮称」錦帯橋ビシタ「医療的ケア児の整備状況」に「仮称」錦帯橋ビシタ

昨年12月の米海兵隊員の窃盗事件については、**安心・安全対策は80%が達成**した。また、医療的ケア児の整備状況に「仮称」錦帯橋ビシタ「医療的ケア児の整備状況」に「仮称」錦帯橋ビシタ「医療的ケア児の整備状況」に「仮称」錦帯橋ビシタ

を
図
る
。

会派代表質問
 〱 〱 〱
 氏 会 派 名 名 名
 〱 〱 〱
 武 憲 政 会
 田 伊 佐
 雄

問 にぎわい創出施設の整備について

中高生のタマリバというコンセプトで整備され、
 運営スタッフが来館される中高生に寄り添っ
 た対応ができる環境を整えて、若者が主体的に
 行動できる環境が整っていった。例えば、さん
 クル募集の情報やイベントなど、たい
 掲示してあったところや中高生が考えたい
 トの企画書が、たくさんフアイルアップされ、い
 た様子を見るときは、本市の若者にもやりたい
 と、創出するまちづくりのアイデアを、発掘する
 い創出するまちづくりのアイデアを、発掘する
 施設については、世代間を超えて、交流する
 の居場所づくりの活動の場として、市長の
 ある。中高生の活動の場として、市長の
 ヨンを伺う。〃

答 若者の意見を取り入れた整備に努める

施設整備の検討から、学校の帰りに、習い事

に う た
努 よ 具
め り 体
て 、 的
い 若 な
き 者 意
た の 見
い 声 を
。 が 頂
反 い
映 て
さ い
れ る
る 。
よ 私
う の
施 考
設 え
整 と
備 い

この力を話帯節に○新相年答民は問
 と宝等を聞ののた年折を祝個で官錦
 をであPい歴年に作特り受した人やイ民帯
 広がるRて史に品を企みてイ民間ト等っ
 情報錦帯い。値を学ん限定品を募る帯帯者
 発信がた積極的にみた作りものをほか
 し創だき錦帯の等、たのほか
 て建3、市と帯の歴史や魅
 い3、市と帯の歴史や魅
 き5、市と帯の歴史や魅
 た0、市と帯の歴史や魅
 い周し橋の歴史や魅
 。年を、市民
 、

一般質問
 中村 公明 党 議員 団

問 本市の長期欠席（不登校）の児童・生徒
 に ついての現状及び心の支援員の教育支援教
 室 の 取組に ついて。 〇
 答 不登校児童・生徒の増加傾向は、本年度にお
 い て 23人増、前年度より3人増となっ
 て おり、年々増加し、本年度におい
 童 ・ 生徒数の増加傾向は、本年度におい
 る 。 〇
 児 童 ・ 生徒一人一人の気持ちに寄り添った支
 援 を 行い、信頼関係の構築、家庭から学校支
 へ つながったのも、例や、相談室等から教室へ復
 帰 し た の 例 などもある。また、保護者の
 相 談 など を 行い、保護者との
 も に 学 校 と 家 庭 が 連 携 し て 子 供 の 支 援 に 当
 た っ て い る 。 〇
 そ の 他 の 質 問 事 項 防 災 訓 練 に つ い て

一 般 質 問
 〔 氏 名 〕 志 政 匡 亮
 〔 氏 名 〕 矢 野 匡 亮
 〔 氏 名 〕 亮

問
て 中 灘 地 区 災 害 対 策 に は 、 灘 所 と 供 用 会 館 に 加 え
る こ と が 求 め ら れ て 避 難 場 所 と し て 開 設 さ れ
路 に つ な が り 岩 国 南 バ イ パ ス に 接 続 す る 藤 道
生 長 野 の バ イ パ ス が 開 通 し 藤 生 道 上 久 原 藤 生 停
車 場 線 の 代 替 施 設 と な る 藤 生 道 整 備 が な さ れ 黒 磯
ア ク セ ス 道 路 に 加 え 黒 磯 地 区 い こ な さ れ 学 び の 交
難 要 件 を 備 え た 一 黒 磯 地 区 い こ な さ れ 学 び の 交
流 テ ラ ス ー と 策 が 終 了 路 が 完 成 し 心 環 境
の 整 っ た 地 域 と な り 地 活 動 に は 安 心 は 境
自 治 会 な ど 役 員 の 成 一 人 各 地 で 大 き な
問 題 と な っ て 携 与 交 流 を 自 覚 し 笑 顔 の ま ち
づ ー 員 り に 向 け た 取 組 を 要 望 す る 。 笑 顔 の ま ち

一 般 質 問
「 市 民 の 声 を き く 会
」
「 中 村 恒 友
」
「 氏 名
」

一 般 質 問
 〔 会 派 名 名 〕
 〔 市 民 ク ラ ブ ・ 草 の 根 〕
 〔 氏 名 〕
 〔 氏 名 〕

問 美 和 東 小 学 校 と 美 和 東 小 学 校 の 統 合 後 に
 美 和 東 小 学 校 が 休 校 に な れ ば 、 空 き 家 に せ ず
 に 利 活 用 し て ほ し い 。 そ こ で 美 和 東 小 学 校 の
 前 に あ る 公 民 館 は 老 朽 化 の た め 、 今 後 廃 止 さ
 れ る 予 定 が あ れ ば 、 公 民 館 の 機 能 を 休 校 と な
 る 美 和 東 小 学 校 に 移 転 し て 、 は ど う か 。 非 常 に 便
 利 な 公 民 館 施 設 と し て 、 地 元 の 人 た ち が 利 用
 で き る と 考 え る 。 し て 、 地 元 の 人 た ち が 利 用
 答 美 和 東 小 学 校 は 、 県 道 に 面 し た 利 用 し や
 す い 場 所 に 小 学 校 は 舎 を 含 め た 跡 地 利 用 に つ
 い て い 々 な ど の 案
 の 公 民 館 機 能 移 転 も 含 め て 地 域 の 方 々 な ど の
 関 係 者 と 今 後 検 討 を 進 め て い く 。

問 も、岩国市内にある岩国認可外保育施設において、
 市内にある町岩国なら保育施設に
 するに努める、基地内の子どもの入
 育に異文化交流を進めたい。外国
 人児童の受け入れ、事業の補助対象
 施設まで広げ、必要が安心と保育が
 できる環境を。整備していく必要が
 あると考える。見解を問
 う。と、外国人児童の支援事業の補
 助として、外国人児童の日常生活が
 10人以上のおおむね、
 ねこや利用定員のうち日本人が
 2人以上の児童を1人以上おむね
 国人の児童の受け入れ数と日本
 人の児童の受け入れ数を精査した
 上で、外国人児童の受け入れ数と
 国人の児童の受け入れ数を精査し
 たい旨と致し、この状況を本
 断業の趣旨と致し、この状況を本
 断業の趣旨と致し、この状況を本

一般質問
 〳〵
 野本真由美
 〳〵
 氏名
 〳〵
 氏名

盟道っし答必のてる度道のる前問
 と路たて要整岩こと路た恐通
 連のとお幹と備国となくゝめれ行昨
 携整こり線考、西から、が道あ規年
 し備ろ、道るしイ、同じ行号こ基の9
 、促であ年防い既スへに所でとな道、と準、
 今進る末災か存の岩災に交通た。玖珂線の雨した
 後につ。、国対策か幹玖西強い幹線道路とし
 もいま及の。線道西強い幹線道路としい
 要てた、びの。道路の絡幹線道路としい
 望も、岩県必要の絡幹線道路としい
 を、岩県必要の絡幹線道路としい
 行、岩県必要の絡幹線道路としい
 っ地国に緊性は防幹線道路としい
 て元玖急要十分認識
 い民西連絡幹線
 ぐ間絡幹線
 。期成幹線
 同

一
 般
 質
 問
 氏
 会
 派
 名
 名
 氏
 志
 政
 重
 建
 治
 氏
 藤
 重
 建
 治
 氏

向 答 え が よ 場 港 問 体 答 象 い 今 問
 き る で う を の 的 に た 一 錦
 に 県 。 き な 含 ポ 装 な 大 錦 だ 度 帯
 未 の 市 れ 幅 め ー 港 手 変 帯 き 、 帯
 来 考 の の ば 広 た ト 地 法 有 橋 た 多 橋
 志 え 考 、 い 整 ビ 区 の つ な 渡 ° の 創
 向 も え 地 人 備 ル の ま い 方 橋 イ 市 3
 で 聞 を 域 が を 行 県 と づ く っ か つ と 考 える こ と 市 民 を 渡 っ て 、
 考 き 問 の 集 ま う こ と 携 り の 一 検 考 える こ と 市 民 を 渡 っ て 、
 え な う ° 性 る と し て 、 周 囲 の 駐 車 新 ° 具 う 対 て 、
 て が ° 化 に 複 合 的 な 交 流 施 設 の
 い ら 調 査 ・ 研 究 し 、 前
 き 調 査 ・ 研 究 し 、 前

一 般 質 問
 氏 会 派 名 名
 丸 志 茂 郁 生
 氏 名 丸 志 茂 郁 生
 氏 名 丸 志 茂 郁 生

に 通 い い 町 シ 加 し 答 よ て 策 道 面 に 問
判 学 な る 75 プ や て う い は は 標 市 岩
断 路 い 理 号 の 路 通 藤 に な ど 通 示 道 藤 国
し の 。 由 線 設 置 に 車 過 生 考 い う 学 な 藤 市
て 合 歩 つ つ を 段 両 3 て 岩 え と の 町 内
安 同 道 が い い 関 差 を さ 号 い 国 て な 安 3 の
全 点 検 連 て て 係 を 設 ら に の 75 る の お 策 の 歩
対 結 続 具 は 者 設 け て 抑 い 。 線 か り に 歩 道
策 を 果 す 体 、 で 検 速 制 は 、 新 た な 対 策 と
行 や る 的 歩 討 し 度 を 通 行 規 制 の 追
う 緊 こ な 道 が し 度 を 抑 制 度 規 制 の 追
こ 急 と 理 が 途 て 抑 制 度 規 制 の 追
と 性 が 由 途 中 い 抑 制 度 規 制 の 追
に な 望 は 中 度 規 制 の 追
な ど ま 把 途 。 南 き る 八
る 、 し 握 途 。 南 き る 八
。 総 い で 切 南 き る 八
合 が き れ て 国 八
的 、 て て 国 八

「 氏 名 」
「 川 口 隆 之 」
「 一般 質問 」
「 志 政 い わ く に 」

問 凍 結 を 決 め た 。 岩 国 市 も 小 ・ 中 学 校 の 教 員 が
 減 ら さ れ 、 児 童 ・ 生 徒 へ の 影 響 が 出 る
 が 難 し く な り 、 教 員 の 働 き 方 に も 影 響 が 出 る
 と 認 め た 。 職 員 に 求 め ら れ て 少 し も 緩 和 す
 た め 教 職 員 に 減 ら ず 働 き だ が 、 退 職 教 員 の
 提 出 出 張 な ど を 減 ら ず 働 き だ が 、 退 職 教 員 の
 な ど 声 を か け て あ っ た 。 次 急 ぐ を 認 識 し な
 い 無 任 な 姿 勢 で あ っ た 。 次 急 ぐ を 認 識 し な
 べ イ G B の 入 港 、 再 入 港 は 補 給 等 の た め か
 な く 、 共 同 訓 練 の た め 泊 留 して いる こと は 明 確
 あ る 。 提 供 海 域 に 停 泊 して いる こと は 明 確
 C A C は 公 海 上 に 停 泊 して いる こと は 明 確
 み に 収 容 発 進 を 繰 返 して いた る 自 衛 隊 が 提 供
 海 域 で 訓 練 す る べ き 初 め て 米 艦 船 が 提 供
 な ら ず 、 抗議 す べ き だ ら ぬ 。

一 般 質 問
 氏 名 長 岡 辰 久
 日 本 共 産 党 市 議 団

問 には、県の二酸化炭素排出量は、2020年12月、
 は、令和5年度、山口県当分の予算案に、
 03億円を目標として、16年度の発電動
 業費14億円を計上し、技術・製品の研
 応した新技術・製品の導入、再生可能
 池自動車70台の導入、
 ルギ1の発電出力を30万キロワット
 る。4、5、6、7、8、9、10、11、
 計画。5、6、7、8、9、10、11、
 コナ5、6、7、8、9、10、11、
 手。6、7、8、9、10、11、
 の。7、8、9、10、11、
 す。8、9、10、11、
 原。9、10、11、
 答。10、11、

一般質問
 重岡邦昭氏
 市民クラブ
 草の根

援組 答 う 問 事 の 入 答 こ た い 飼 問
 が合 な 業 補 の 小 は と り の 料 農 地
 でや 国 補 よ は 助 補 規 小 は 、 で を 確 保 の
 き現 の 助 い で 要 助 や 模 規 小 は 、 で を 確 保 の
 る場 補 は 飼 き 件 を し 農 家 収 穫 必 要 労 力 や 、 反 面 、
 か の 助 で 料 に い 整 理 し ル の 規 参 入 者 か ら 、 農 機 具 購
 調 声 事 き な い 検 討 し 、 新 た な 岩 国 市 独 自 の
 査 を 業 は い ら ない し て 新 た な 岩 国 市 独 自 の
 ・ 聞 は 採 択 要 件 が 難 し い 。 生 産
 研 い 採 択 要 件 が 難 し い 。 生 産
 究 て 、 要 件 が 難 し い 。 生 産
 し 、 要 件 が 難 し い 。 生 産
 た 市 と し て ど ん な 支
 い 。 し て ど ん な 支

一 般 質 問
 〔 氏 名 〕 小 川 安 士
 〔 会 派 名 〕 日 本 共 産 党 市 議 団

問 我々今回の錦川清流線再構築検討事業は、
 あり、新聞報道以降突降の大雨は、
 か、との声を多く頂いて、
 は、この前提の下、
 考え方を問う。この事業の
 問 近年、錦川鉄道の経営損失は、
 字 額は毎年、1億円を超え、
 填 して、おろし、今年も引き続き、
 2 年間で、廃線あり、
 な 立場で、様々な方向性で、
 肢 をまとめたい。あわせて、
 促 進を図りたい。市の利用は、
 線 住民のみに、
 り 利用し、
 。

一般質問
 市市政改革クラブ
 氏名 廣中 信夫